令和7年秋のバス旅行について

バス旅行幹事一同

特別史跡 奥州「白河の関」と「大津事件」で辞職した明治時代の外務大臣 青木周蔵の「那須別荘」を見学し、翌日は那須連峰の主峰「茶臼岳」に登り、下山後 板室温泉の「板室健康の湯」で汗を流す という1泊2日の行程案で募集した令和7年のバス旅行は、18名の参加者を得て一応募集を締め切り、今秋10月9日～10日で実施することが決定しました。

ご協力ありがとうございました。

ただ、今回用意したバスは定員27名で、座席にまだ多少の余裕があります。

参加予定者のお名前を以下に示しますので、「あの人が行くなら自分も行こうかな」とか「あの人とは旅行したことが無いので、この際是非」など理由は様々でしょうが、新たに参加を希望する方がおられましたら、幹事まで いつでもご連絡ください。

参加予定者（年齢順・敬称略）

阿部（新）、加藤（實）、吉村、高尾、須田、岡崎、

安井、片貝、酒川、鹿嶋、北野、若生、

丹羽、松浦、関根、西、深沢（繁）、相沢（光） 以上18名

[幹事連絡先はこちら](#)